「自助」「共助」「協働」で災害に強い街づくりをめざそう！

岸根町町内会自主防災だより　（第８号）

２０２３年（令和５年）４月　自主防災部発行

桜も葉桜となりました。皆様は、救急車を要請したことがありますか、コロナ感染などで体を動かすことが出来ずに１１９、また、近くでけが人や具合が悪くなったのを見て１１９など経験をしたことがあると思います。つい最近、経験したことをお伝えします。

①先日、東急東横線の一番後方に乗車しているときに、２０代の女性が出勤途中に、気持ちが悪いと、しゃがみ込みました。すぐに車掌にガラス戸を叩いて、急病人がいることを伝えました。
急行で、すでに発車し動いていたので車掌が「次の駅まで行きます」と言って、無線で連絡をしました。
自由が丘駅で、駅員が車椅子を用意して待機していました。連携がスムースにいき一安心をして、私も仕事に向かうことができました。
＜教訓＞　急病人やけが人などを発見した場合は、何かできることをすすんでしましょう。
先ず、声かけを次には、場合によっては速やかに救急車を要請して下さい。

②　最近のできごとです。集合時間になっても会場に来ないのでスマホに電話しましたが本人が出ません。次に家電でも連絡しましたが連絡がつきませんでした。仕事が終了したので再度、連絡をしましたがスマホは通じません、家電で家族の方が電話にでて車の中で動くことができない状態であることを確認することができ、すぐに救急車の要請をお願いしました。数日で無事、退院することができました。
最初に確認したときに、すぐに自宅訪問しておけばと反省しました。
＜教訓＞　家族、友人などに連絡をしても応答がない場合は、最悪の状態を予測しましょう。一人暮らしも多くなっています。日頃からこまめに連絡をとり、元気な声をきくことも必要です。メールなどもいいですね！既読することも忘れずに。

◎救急車の呼び方

◇あわてずに、**おちついて１１９番**、火事か救急かをはっきりと！

◇救急の場合は、「**救急です**」と伝えて下さい。住所は確実に。電話近くに「住所、電話番号、目標」をマンション名、アパート名、号室、階数なども

◇いつ、どこで、どうなった」意識の有無、動けるか動くことできないなど

状態を簡潔・明瞭に（既往症、特殊な手術歴などは救急隊到着時に）

＃７１１９も利用しましょう。電話相談窓口です。<u>迷ったら１１９</u>